

研修による定着支援

山形県福祉人材センター

趣旨・目的

- 「社会福祉研修センター」の運営を通じて、専門性の高い福祉サービス従事者の育成を図るとともに、職員のマネジメント機能やメンタルヘルス対策、ハラスメント対策など、「職員を支える仕組みの構築」を強化するための各種研修を実施します。（人材確保・育成・定着支援のための各種研修の実施）
- 「職場内研修講師派遣事業」により、各事業所における職場内研修に対して講師を派遣します。（人材育成・定着促進のための講師派遣）

取組内容

- 新任職員研修、専門研修、キャリアパス対応研修、人材確保・育成・定着支援研修（メンタルヘルス研修、ハラスメント防止研修、コミュニケーション力向上研修等）など、全27コース、41本の研修を実施。（令和5年度は、県内835事業所から延べ2,820人が参加）
- 職場内研修講師派遣事業では、職員の心の健康づくりのための「メンタルヘルス研修」、風通しの良い職場環境づくりのための「職場内のコミュニケーションづくり」をテーマとして、専門の講師を派遣。（令和5年度は、18事業所に講師を派遣）



研修を通じて、福祉人材の確保・育成・定着を支援します